

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	福井鉄道麻生津循環線 (全7系統)	
起点	浅水駅	終点	浅水駅
主な経由地	杉の木台	系統キロ程 (km)	-
運賃体系	大人170円、子ども・障がい者90円		

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)	8,468	7,373	8,162	8,176
年間利用者数 (人)	(b)	17,184	14,343	15,193	13,822
平均利用者数 (人)	(b/a)	2.0	1.9	1.8	1.6
国庫補助額 (千円)		1,921	2,592	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		15,483	15,414	18,124	17,402

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	浅水駅において福井鉄道福武線と乗り継いで利用が多い。また、沿線に立地する足羽高校への通学手段としての役割も担っている。
③当該路線の必要性	麻生津地区の各団地(杉の木台、若葉台、江尻ヶ丘)における唯一の公共交通機関であるとともに、接続する福井鉄道福武線の利用促進という点でも必要な路線である。

4. 接続する広域路線	
路線名	福武線
運行事業者	福井鉄道
接続停留所	浅水駅
	浅水駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	一部停留所のコールポスト化を伴う路線再編を実施した。事業者により、沿線自治会へ時刻表の配布を行い、当路線及び鉄道乗継割引切符についての周知を図った。
今後の取組みの予定、目標	時刻表配布等の周知を行うとともに、利用状況を注視し引き続き路線の在り方を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	福井鉄道清明循環線 (全8系統)	
起点	ベル食品館前	終点	ベル前
主な経由地	清明公民館	系統キロ程 (km)	-
運賃体系	大人170円、子ども・障がい者90円		

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)	5,548	5,548	5,930	5,475
年間利用者数 (人)	(b)	12,611	12,841	11,368	7,482
平均利用者数 (人)	(b/a)	2.2	2.3	1.9	1.3
国庫補助額 (千円)		4,063	3,850	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		6,833	7,801	12,030	11,428

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	清明地区内からシロツギシティベルへ向かう買い物利用が主である。また、福井鉄道福武線等と乗り継いで利用がある。
③当該路線の必要性	清明地区の住宅街(大島台、引目町、下岩井町等)や杉谷町における唯一の公共交通機関であるとともに、接続する福井鉄道福武線の利用促進という点でも必要な路線である。

4. 接続する広域路線	
路線名	福武線
運行事業者	福井鉄道
接続停留所	浅水駅
	浅水駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	一部停留所のコールポスト化を伴う路線再編を実施した。事業者により、沿線自治会へ時刻表の配布を行い、当路線及び鉄道乗継割引切符についての周知を図った。
今後の取組みの予定、目標	時刻表配布等の周知を行うとともに、利用状況を注視し引き続き路線の在り方を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要	
市町名	路線名
福井市	京福バス羽水高校線
起点	終点
福井駅	厚生病院
運賃体系	系統キロ程 (km)
	4.6
	距離制 (最大250円)

2. 当該路線に係る指標						
年度	H30	R1	R2	R3		
年間運行回数 (回)	(a) 2,122	3,650	4,466	4,548		
年間利用者数 (人)	(b) 11,316	16,935	13,997	10,815		
平均利用者数 (人)	(b/a) 5.3	4.6	3.1	2.3		
国庫補助額 (千円)	0	0	1,288	0		
市町補助額 (委託額) (千円)	1,270	3,622	3,757	5,358		

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス学園線 (福井駅～西体育館前)
②利用の状況	沿線地区 (西大味乗合タクシーからの乗り継ぎを含む) から福井駅方面への利用が約半数を占める。沿線に立地する羽水高校への通学や、福井厚生病院への通院にも利用されている。
③当該路線の必要性	沿線の木田地区に加えて、接続する西大味乗合タクシー沿線の岩倉・文殊・上文殊地区の移動手段として重要である。また、総合病院である福井厚生病院への通院手段としても重要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。高齢者の公共交通機関活用教室に参加し、高齢者定期の広報を行い利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	「すまいる南ルート」「フレンドリーバス (県運行)」と併せて、南東方面の路線再編・効率化を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要	
市町名	路線名
福井市	京福バス桜ヶ丘団地線
起点	終点
福井駅	福井駅
運賃体系	系統キロ程 (km)
	22.5
	距離制 (最大580円)

2. 当該路線に係る指標						
年度	H30	R1	R2	R3		
年間運行回数 (回)	(a) 2,044	2,044	1,977	2,020		
年間利用者数 (人)	(b) 29,955	26,696	20,820	19,002		
平均利用者数 (人)	(b/a) 14.6	13.0	10.5	9.4		
国庫補助額 (千円)	0	0	1,946	0		
市町補助額 (委託額) (千円)	6,922	10,048	10,181	11,632		

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス学園線 (福井駅～西体育館前)
②利用の状況	沿線地区 (西安居乗合タクシーからの乗り継ぎを含む) から福井駅方面への利用が約半数を占める。沿線に立地する福井工業大学・福井高校への通学にも利用されている。
③当該路線の必要性	西安居乗合タクシー沿線とも接続しており、安居地区及び東安居地区北部の唯一の公共交通機関として必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。高齢者の公共交通機関活用教室に参加し、高齢者定期の広報を行い利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	利用促進策について安居地区と協議していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福岡市	京福バス一乗谷東郷線 (全2系統)	
起点	東郷	終点	浄教寺・鹿俣
福岡駅			
運賃体系	距離制 (最大720円)		

2. 当該路線に係る指標						
年度	H30	R1	R2	R3		
年間運行回数 (回) (a)	4,818	4,818	4,561	4,032		
年間利用者数 (人) (b)	34,260	30,178	23,933	24,138		
平均利用者数 (人) (b/a)	7.1	6.2	5.2	5.9		
国庫補助額 (千円)	0	0	3,460	0		
市町補助額 (委託額) (千円)	16,242	18,278	17,685	17,376		

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	JR越美北線、一乗谷朝倉特急バス (京福バス)、東郷おつくねバス (地域コミュニティバス)
②利用の状況	沿線から福岡駅方面への生活交通手段としての利用、一乗谷エリア観光の移動手段としての利用がある。
③当該路線の必要性	沿線の生活交通としてだけでなく、JR越美北線や一乗谷朝倉特急バスを補充する観光路線として維持が必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。高齢者の公共交通機関活用教室に参加し、高齢者定期の広報を行い利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	R4.4から一乗谷朝倉特急バスと併せて路線再編を行う。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福岡市	京福バス大安寺線 (すかっつとランド止まり系統)	
起点	福井駅	主な経由地	福井宮
福岡駅		終点	すかっつとランド九頭竜
運賃体系	距離制 (最大570円)		

2. 当該路線に係る指標						
年度	H30	R1	R2	R3		
年間運行回数 (回) (a)	219	219	147	240		
年間利用者数 (人) (b)	93	497	1,087	667		
平均利用者数 (人) (b/a)	0.4	2.2	7.3	2.7		
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0		
市町補助額 (委託額) (千円)	764	687	391	660		

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	当該系統は福井駅22:30発の1便のみ運行(土日祝運休)であり、主に通勤客の帰宅手段として利用されている。
③当該路線の必要性	すかっつとランド九頭竜は地域拠点としてパークアンドバスライド駐車場も整備されており、深夜時間帯の帰宅手段を確保することで、越前海岸ブルーラインを含めた北西方面のバス利便性を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	運行事業者

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。高齢者の公共交通機関活用教室に参加し、高齢者定期の広報を行い利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	越前海岸ブルーラインとともに、沿線地区と協力して利用の呼びかけを行う。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	京福バス済生会問屋団地線	
起点	福井駅	終点	福井駅
河内	済生会病院	主な経由地	済生会病院
運賃体系	距離制 (最大210円)	系統キロ程 (km)	10.7

2. 当該路線に係る指標						
年度	H30	R1	R2	R3		
年間運行回数 (回)	(a) 2,445	5,110	3,587	4,080		
年間利用者数 (人)	(b) 23,239	75,747	60,639	59,468		
平均利用者数 (人)	(b/a) 9.5	14.8	16.9	14.5		
国庫補助額 (千円)	0	0	1,459	0		
市町補助額 (委託額) (千円)	2,512	3,335	3,484	6,106		

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス大野線 (福井駅～東部プラザ前～済生会病院)
②利用の状況	済生会病院への通院利用が約3割を占める。また、和田地区、円山地区など市東部方面の生活交通手段としても利用されている。
③当該路線の必要性	京福バス大野線とともに、総合病院である済生会病院への移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所
運行事業者	

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	京福バス全路線がGoogleMapでの経路検索に対応している。高齢者の公共交通機関活用教室に参加し、高齢者定期の広報を行い利用促進を図った。済生会病院で接続する地域コミュニティバス酒生いきいきバスのダイヤを改正し乗継利便性の向上を図った。
今後の取組みの予定、目標	酒生いきいきバスとともに、沿線地区と協力して利用の呼びかけを行う。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	本郷乗合タクシー	
起点	河内	主な経由地	砂子坂
河内	砂子坂	終点	すかつとランド九頭竜
運賃体系	2000円 (障がい者1000円)	系統キロ程 (km)	13.0

2. 当該路線に係る指標						
年度	H30	R1	R2	R3		
年間運行回数 (回)	(a) 4,032	4,130	4,116	4,088		
年間利用者数 (人)	(b) 5,556	5,765	4,677	3,416		
平均利用者数 (人)	(b/a) 1.3	1.3	1.1	0.8		
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0		
市町補助額 (委託額) (千円)	9,212	7,711	7,822	8,171		

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	福井温泉病院や福井総合クリニック (路線バスへ乗り継ぎ) への通院、ハニー新鮮館大安寺店での買い物、川西中学校への通学などに利用されている。
③当該路線の必要性	本郷地区における唯一の公共交通機関であり、沿線住民の日常生活における移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所
越前海岸フルーライン	京福バス
	福井総合病院

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域内の施設との連携に伴う、地域内の移動の変化に応じて路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	高屋乗合タクシー	
起点	高屋	終点	パロー新田塚店
二日市		主な経由地	高屋
運賃体系	200円 (障がい者100円)		
		系統キロ程 (km)	8.0

2. 当該路線に係る指標					
年度	H30	R1	R2	R3	
年間運行回数 (回) (a)	3,456	3,540	3,528	3,516	
年間利用者数 (人) (b)	4,744	4,352	4,730	3,644	
平均利用者数 (人) (b/a)	1.3	1.2	1.3	1.0	
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0	
市町補助額 (委託額) (千円)	3,221	3,857	3,708	3,989	

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	主にパロー新田塚店での買い物、福井総合クリニックへの通院に利用されている。その他、新田塚駅でえちぜん鉄道へ乗り継ぐ利用や、沿線に立地する工場への通勤利用がある。
③当該路線の必要性	西鹿島地区北部及び河合地区西部における唯一の公共交通機関であり、沿線住民の日常生活における移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	三戸戸原線
運行事業者	えちぜん鉄道
接続停留所	新田塚駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	改めて利用実態の把握を行い、効率化が可能か検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	西安乗合タクシー	
起点	椚ヶ丘団地	終点	清水プラント3
二日市		主な経由地	清水畑
運賃体系	100円		
		系統キロ程 (km)	10.4

2. 当該路線に係る指標					
年度	H30	R1	R2	R3	
年間運行回数 (回) (a)	862	1,694	1,695	1,672	
年間利用者数 (人) (b)	1,187	2,284	1,968	1,967	
平均利用者数 (人) (b/a)	1.3	1.3	1.1	1.1	
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0	
市町補助額 (委託額) (千円)	2,952	4,609	4,612	4,703	

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	清水プラント3への利用が約6割、京福バス椚ヶ丘団地線と乗り継いで、の広域移動が約3割を占めている。
③当該路線の必要性	更毛町、末町における唯一の公共交通機関であり、日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	清水グリーンライン
運行事業者	京福バス
接続停留所	清水プラント3

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開すること、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することや路線バスとの乗継割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	利用促進策について安居地区と協議していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福岡市	円山重立乗合タクシー	
起点	パリオ	主な経由地	重立
県立病院		系統キロ程 (km)	10.1
運賃体系	100円		

2. 当該路線に係る指標					
年度	H30	R1	R2	R3	
年間運行回数 (回)	(a) 2,202	4,591	4,432	4,328	
年間利用者数 (人)	(b) 2,294	3,732	2,939	2,420	
平均利用者数 (人)	(b/a)	0.8	0.6	0.5	
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0	
市町補助額 (委託額) (千円)	6,996	11,553	11,109	11,214	

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	路線バスと乗り継いででの広域移動、沿線に立地する県立盲学校への通勤通学、パリオへの買い物等に利用されている。
③当該路線の必要性	円山柳区車庫、車庫島地区南部における唯一の公共交通機関であり、日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線		
路線名	運行事業者	接続停留所
県立病院丸岡線	京福バス	県立病院
大和田丸岡線	京福バス	県立病院

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開すること、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することや路線バスとの乗継割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	岡保乗合タクシー、地域コミュニティバスOKAB0とともに再編・効率化を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福岡市	岡保乗合タクシー	
起点	県立病院	主な経由地	終点
パリオ		花野谷	系統キロ程 (km)
運賃体系	100円		

2. 当該路線に係る指標					
年度	H30	R1	R2	R3	
年間運行回数 (回)	(a) 1,712	3,767	3,772	3,684	
年間利用者数 (人)	(b) 1,662	4,068	3,597	3,074	
平均利用者数 (人)	(b/a)	0.9	1.0	0.9	
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0	
市町補助額 (委託額) (千円)	4,922	8,535	8,574	8,659	

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	地域コミュニティバスOKAB0
②利用の状況	路線バスと乗り継いででの広域移動、パリオへの買い物等に利用されている。
③当該路線の必要性	岡保地区では地域コミュニティバスも運行しているが、日中のみ運行であり曜日によってルートが異なる。通勤通学を中心とした日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線		
路線名	運行事業者	接続停留所
県立病院丸岡線	京福バス	県立病院
大和田丸岡線	京福バス	県立病院

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開すること、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することや路線バスとの乗継割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	円山重立乗合タクシー、地域コミュニティバスOKAB0とともに再編・効率化を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要	
市町名	路線名
福井市	西大味乗合タクシー
起点	終点
県立図書館	西大味
主な経由地	
厚生病院	
系統キロ程 (km)	
9.8	
運賃体系	
100円	

2. 当該路線に係る指標						
年度	H30	R1	R2	R3		
年間運行回数 (回)	(a) 1,960	3,884	3,890	3,144		
年間利用者数 (人)	(b) 1,782	3,562	2,629	1,710		
平均利用者数 (人)	(b/a) 0.9	0.9	0.6	0.5		
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0		
市町補助額 (委託額) (千円)	6,475	10,106	10,143	8,487		

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	文殊山号
②利用の状況	京福バス羽水高校線と乗り継いででの広域移動のほか、パロー福井南店での買い物、厚生病院への通院等に利用されている。
③当該路線の必要性	沿線ではデマンドタクシーの文殊山号も運行しているものの、日中のみ運行である。通勤通学を中心とした日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所
運行事業者	

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開すること、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することや路線バスとの乗継割引を実施することなどで利用促進を図った。 市南東部を運行している生部乗合タクシー、文殊山号、角原ルートと統合再編し、フルデマンドタクシーとした。
今後の取組みの予定、目標	フルデマンドタクシーとして運行するにあたり、停留所・運行日・運行時間等、利便性が向上するよう運行地区及び事業者と協議していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要	
市町名	路線名
福井市	生部乗合タクシー
起点	終点
ベル前	生部町
主な経由地	
半田町	
系統キロ程 (km)	
9.2	
運賃体系	
100円	

2. 当該路線に係る指標						
年度	H30	R1	R2	R3		
年間運行回数 (回)	(a) 366	400	241	199		
年間利用者数 (人)	(b) 87	200	158	32		
平均利用者数 (人)	(b/a) 0.2	0.5	0.6	0.1		
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0		
市町補助額 (委託額) (千円)	757	984	576	502		

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	文殊山号
②利用の状況	生部町714線の平日より1便のみ運行であり、京福バス運動公園線等と乗り継いで赤十字病院・福井駅方面への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	沿線ではデマンドタクシーの文殊山号も運行しているものの、日中のみ運行である。朝の時間帯における移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所
福武線	ベル前
運行事業者	
福井鉄道	

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開すること、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報することや路線バスとの乗継割引を実施することなどで利用促進を図った。 市南東部を運行している西大味乗合タクシー、文殊山号、角原ルートと統合再編し、フルデマンドタクシーとした。
今後の取組みの予定、目標	フルデマンドタクシーとして運行するにあたり、停留所・運行日・運行時間等、利便性が向上するよう運行地区及び事業者と協議していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	赤十字みみのり乗合タクシー	
起点	駅前大通り	終点	ベル食品館
運賃体系		距離制 (最大210円)	

2. 当該路線に係る指標					
年度	H30	R1	R2	R3	
年間運行回数 (回) (a)	1,464	2,920	2,926	2,848	
年間利用者数 (人) (b)	4,812	9,912	6,786	6,724	
平均利用者数 (人) (b/a)	3.2	3.3	2.3	2.3	
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0	
市町補助額 (委託額) (千円)	4,387	6,813	7,086	7,190	

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス清水グリーンライン (駅前大通り～赤十字病院)
②利用の状況	多くがショッピングセンターやベルへの買い物利用である。その他、赤十字病院への通院や福井駅前方面への買い物利用がある。
③当該路線の必要性	西余町等における唯一の公共交通機関であり、日常生活の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報すること で利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	利用実態を把握し、効率的な輸送について事業者と協議していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	清水山乗合タクシー (短縮系統)	
起点	越前花堂駅	終点	系統キロ程 (km)
運賃体系		距離制 (最大200円)	

2. 当該路線に係る指標					
年度	H30	R1	R2	R3	
年間運行回数 (回) (a)		1,694	1,695	1,672	
年間利用者数 (人) (b)		6,435	5,121	4,376	
平均利用者数 (人) (b/a)		3.7	3.0	2.6	
国庫補助額 (千円)		0	0	0	
市町補助額 (委託額) (千円)		4,049	4,247	4,358	

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	福井南特別支援学校への通学利用、社南小学校児童の通学利用が主である。
③当該路線の必要性	福井南特別支援学校への通学手段確保のほか、沿線住民の日常生活の移動手段として必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所
北陸本線	JR西日本 越前花堂駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	利用者に健康の森温泉の割引券を導出し、利用促進を図った。 HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、休日フリーきっぷや高齢者定期を広報すること で利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線に乗り継ぎ情報などの周知を行い、通学以外の利用の促進を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	中藤乗合タクシー	
起点	森田駅	終点	越前島橋駅
主な経由地	アビタ・エルバ前	系統キロ程 (km)	10.1
運賃体系	1000円		

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)		3,037	3,040	2,963
年間利用者数 (人)	(b)	H30年10月 運行開始	3,493	3,128	3,764
平均利用者数 (人)	(b/a)		1.1	1.0	1.2
国庫補助額 (千円)			0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)			7,512	7,761	7,747

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	沿線からアビタ・エルバへの買い物利用のほか、広域路線へ乗り継いででの利用がある。
③当該路線の必要性	中藤島地区北部、東藤島地区北部をはじめとした沿線住民の移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	北陸本線
運行事業者	JR西日本
接続停留所	森田駅
	越前島橋駅
	アビタ・エルバ前
	大和田大学病院線など
	京福バス

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、休日フリーきつぷや高齢者定期を広報すること で利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	事業者とともにアビタ・エルバ前停留所の待合環境改善に取り組み、買い物及び乗り継ぎの利便性向上を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	ほやほや号	清水循環ルート
起点	三留・片山・清水山	終点	清水プラント3
主な経由地	三留・片山・清水山	系統キロ程 (km)	15.5
運賃体系	2000円		

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)		149	139	141
年間利用者数 (人)	(b)		206	161	182
平均利用者数 (人)	(b/a)		1.3	1.1	1.2
国庫補助額 (千円)			0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)			91	89	105

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	清水プラント3での買い物及び路線バスへの乗り継ぎ利用。
③当該路線の必要性	公共交通空白地である片山町、清水山町新保などをカバーしており、沿線住民の日常生活における移動需要に弾力的に対応するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	清水グリーンライン
運行事業者	京福バス
接続停留所	清水プラント3

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	停留所を1ヶ所追加し、利便性の向上を図った。 HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	沿線に乗り継ぎ情報などの周知を行い、利用促進を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要			
市町名	路線名		
福井市	文殊山号		
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
ベル前	生部町	ベル食品館	14.5
運賃体系			
100円			

2. 当該路線に係る指標					
年度	H30	R1	R2	R3	
年間運行回数 (回)	(a) 1,555	1,706	1,259	1,219	
年間利用者数 (人)	(b) 3,273	4,084	2,442	2,406	
平均利用者数 (人)	(b/a) 2.1	2.3	1.9	1.9	
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0	
市町補助額 (委託額) (千円)	2,996	3,866	2,735	2,921	

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	西大味乗合タクシー、生部乗合タクシー
②利用の状況	大津がジョウペンギングシアターベルへの利用 (他路線への乗り継ぎを含む) である。わずかに文殊・上文殊地区内での移動やJR大士呂駅への利用がある。
③当該路線の必要性	文殊・上文殊地区では上述の乗合タクシーも運行されているが、朝夕の運行が中心である。日中における沿線住民の移動需要に弾力的に対応するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所
福武線	ベル前
北陸本線	JR大士呂駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することで利用促進を図った。市南東部を運行している生部乗合タクシー、西大味乗合タクシー、角原ルートと統合再編し、フルデマンドタクシーとした。
今後の取組みの予定、目標	フルデマンドタクシーとして運行するにあたり、停留所・運行日・運行時間等、利便性が向上するよう運行地区及び事業者と協議していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要			
市町名	路線名		
福井市	角原ルート		
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
浅水駅	角原集落センター	浅水駅	4.7
運賃体系			
100円			

2. 当該路線に係る指標					
年度	H30	R1	R2	R3	
年間運行回数 (回)	(a) 121	274	235	168	
年間利用者数 (人)	(b) 128	289	239	174	
平均利用者数 (人)	(b/a) 1	1.0	1.0	1.0	
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0	
市町補助額 (委託額) (千円)	95	242	230	183	

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	沿線から浅水駅やハニー麻生津店への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	H30年9月まで福井街道が臨時寄附路線で運行していた路線をデマンド化して引き継いだ路線で、麻生津地区東部において住民の移動需要に弾力的に対応するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所
福武線	福井鉄道
	浅水駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することで利用促進を図った。市南東部を運行している生部乗合タクシー、西大味乗合タクシー、文殊山号と統合再編し、フルデマンドタクシーとした。
今後の取組みの予定、目標	フルデマンドタクシーとして運行するにあたり、停留所・運行日・運行時間等、利便性が向上するよう運行地区及び事業者と協議していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要	
市町名	路線名
福井市	福井南東地区フルテマンドタクシー
起点	主な経由地
-	-
系統キロ程 (km)	終点
-	-
運賃体系	一人乗車600円、相乗り300円

2. 当該路線に係る指標				
年度	H30	R1	R2	R3
年間運行回数 (回) (a)				433
年間利用者数 (人) (b)				496
平均利用者数 (人) (b/a)				1.1
国庫補助額 (千円)				0
市町補助額 (委託額) (千円)				737

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	ショッピングセンター、スーパーでの買い物や福井厚生病院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	昨年7月まで運行していた生部乗合タクシー・西大時乗合タクシー・文楽山号・角原ルートを経合再編して引き継いだ路線で、市南東部において住民の移動需要に弾力的に対応するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所
福武線	浅水駅、ベル前
北陸本線	JR西日本

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	運行地区で説明会を開催し、利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	停留所・運行日・運行時間等、利便性が向上するよう運行地区及び事業者と協議していく。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要	
市町名	路線名
福井市	酒生いきいきバス (計3ルート)
起点	主な経由地
高尾口	済生会病院
運賃体系	東部プラザ
	大人100円、子ども・障がい者50円

2. 当該路線に係る指標				
年度	H30	R1	R2	R3
年間運行回数 (回) (a)	2,924	3,064	3,072	2,590
年間利用者数 (人) (b)	8,489	7,306	6,419	6,684
平均利用者数 (人) (b/a)	2.9	2.3	2.0	2.5
国庫補助額 (千円)	4,983	5,890	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	3,766	3,395	10,115	7,106

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	主として東部プラザやコープみゆき庄への買い物、済生会病院等への通院手段として利用されている。また、路線バスと乗り継いで福井駅方面への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	公共交通空白地である高尾町、福津町等をはじめとした、酒生地域内の住民の生活の足として必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所
大野線	京福バス
	済生会病院

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	ダイヤの変更や停留所の新設による利便性の向上を図った。地域の運行協議会において、運転免許自主返納者への回数券1万円分の支援(4名)、広報新聞の発行等の利用促進活動を実施した。GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	日新さんさんバス	
起点	福仁会病院前	福仁会病院前	系統キロ程 (km)
運賃体系	大人1,000円、子ども・障がい者500円		12.7

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)	1,632	1,408	1,426	1,410
年間利用者数 (人)	(b)	8,632	7,976	4,679	2,423
平均利用者数 (人)	(b/a)	5.2	5.6	3.2	1.7
国庫補助額 (千円)		0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		5,772	5,021	5,140	5,394

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	Aコープ婦ノ草店、ハニー食彩館本店、西福井店等での買い物に利用されているほか、地域のイベントにおいても移動手段として活用されている。
③当該路線の必要性	日新地域の住民の生活の足を確保するとともに、公共交通空白地である三郎丸町（西藤島地域）をカバーする路線としても必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	三戸戸原線
運行事業者	えちぜん鉄道
接続停留所	田原町、福大前西福井、八ツ島

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開し利用促進を図った。 GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	利用状況や要望を把握するため地区内でのアンケートを実施する。 地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	地域コミュニティバスOKAHO	コンヒカリの里号
起点	喜ね舎	主な経由地	喜ね舎
運賃体系	大人1,000円、子ども・障がい者500円		系統キロ程 (km)
			12.5

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)	1,470	1,510	1,545	1,510
年間利用者数 (人)	(b)	2,860	3,093	2,803	2,287
平均利用者数 (人)	(b/a)	1.9	2.0	1.8	1.5
国庫補助額 (千円)		1,358	2,338	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		1,824	1,143	3,448	3,342

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	関係乗合タクシー
②利用の状況	主に、パリア等への買い物や県立病院や本多医院への通院に利用されている。その他、東山プールへの利用や、路線バス等と乗り継いで利用も見られる。
③当該路線の必要性	河本町や殿達町など公共交通空白地を解消するとともに、関係乗合タクシーの運行が少ない日中時間帯を補完する路線として地域住民の生活を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	県立病院丸岡線
運行事業者	京福バス
接続停留所	県立病院
	大和田丸岡線
	京福バス
	県立病院

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の運行協議会において、路線バスとの接続改善や利用者の要望に応えるダイヤ等の改正を検討した。 GoogleMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。 利用者の要望を踏まえたダイヤの変更や停留所の新設を実施する。 一部区間で並行している関係乗合タクシー等との再編・効率化について検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	地域コミュニティバスOKABO 隣の泉号	
起点	岡保公民館	主な経由地	終点
運賃体系	大人1,000円、子ども・障がい者500円	岡保公民館	11.1

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回) (a)		1,470	1,510	1,540	1,661
年間利用者数 (人) (b)		5,209	5,880	4,717	4,314
平均利用者数 (人) (b/a)		3.5	3.8	3.0	2.5
国庫補助額 (千円)		2,474	2,373	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		358	447	2,869	3,091

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	岡保集合タクシー
②利用の状況	東部プラザやパリオへの買い物利用が主であり、その他、済生会病院や社会福祉施設「モアヤング」への利用、路線バスと乗り継いでの利用もみられる。
③当該路線の必要性	次郎井町や岡西公園など公共交通空白地を解消するとともに、岡保集合タクシーの運行が少くない日中時間帯を補完する路線として地域住民の生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	大野線
運行事業者	京福バス
接続停留所	済生会病院

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	地域の運行協議会において、路線バスとの接続改善や利用者の要望に応えるダイヤ等の改正を検討した。GoogLeMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。利用者の要望を踏まえたダイヤの変更や停留所の新設を検討する。一部区間で並行している岡保集合タクシー等との再編・効率化について検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	もりたん (計3ルート)	
起点	パロー森田店北	主な経由地	終点
運賃体系	大人1,000円、子ども・障がい者500円	天池・森田東団地	パロー森田店北

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回) (a)		976	1,464	1,437	1,458
年間利用者数 (人) (b)		3,150	7,219	4,524	6,926
平均利用者数 (人) (b/a)		3.2	4.9	3.1	4.7
国庫補助額 (千円)		0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		3,094	6,268	6,304	6,766

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	主にパロー森田店、アルビス森田店等での買い物に利用されている。森田駅で北陸本線と乗り継ぐ利用も見受けられる。
③当該路線の必要性	京福バス丸岡線は朝夕のみ通行、大学病院新田原線の便数もわずかである。人口が増加している森田地域において、買い物等の地域内移動手段を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	北陸本線
運行事業者	JR西日本
接続停留所	森田駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開し利用促進を図った。GoogLeMapでの経路検索に対応している。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。利用者の要望を踏まえたダイヤの変更や停留所の新設を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	東郷おつくねバス	せせらぎ号
起点	越前東郷駅前・厚生病院	あさくら水の駅	系統キロ程 (km)
通算体系	大人1,000～2,000円、子ども・障がい者 500～1,000円		

2. 当該路線に係る指標		H30		R1		R2		R3	
年度									
年間運行回数 (回)	(a)	310	615	325					
年間利用者数 (人)	(b)	545	1,477	427					
平均利用者数 (人)	(b/a)	1.7	2.4	1.3					
国庫補助額 (千円)		0	0	0					
市町補助額 (委託額) (千円)		1,268	2,105	1,301					

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	京福バスー乗谷東郷線
②利用の状況	主にパロー福井南庄やハーツ羽水、ハニー木田店への買い物物に利用されているほか、済生会病院や厚生病院への通院手段としても利用されている。
③当該路線の必要性	東郷地域は集客が点在しており、南山町駅における唯一の公共交通機関となっている。また、路線バスの便数が少ない日中時間帯の移動を補完し生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	越美北線
運行事業者	JR西日本
接続停留所	越前東郷駅前
	済生会病院

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みのおよびその結果・効果	地域の運行協議会において、鉄道との接続改善や利用者の要望に応えるダイヤ等の改正を検討した。
今後の取組みの予定、目標	本格運行への移行に合わせ、利便性向上のため停留所の新設やルート変更などを実施する。地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	東郷おつくねバス	まきやま号
起点	越前東郷駅前・厚生病院	上東郷 杵と臼	系統キロ程 (km)
通算体系	大人1,000～2,000円、子ども・障がい者 500～1,000円		

2. 当該路線に係る指標		H30		R1		R2		R3	
年度									
年間運行回数 (回)	(a)		320	313					
年間利用者数 (人)	(b)		653	2,113					
平均利用者数 (人)	(b/a)		2.0	3.4					
国庫補助額 (千円)			0	0					
市町補助額 (委託額) (千円)			1,149	1,819					

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	京福バスー乗谷東郷線
②利用の状況	主にパロー福井南庄やハーツ羽水、ハニー木田店への買い物物に利用されているほか、済生会病院や厚生病院への通院手段としても利用されている。
③当該路線の必要性	東郷地域は集客が点在しており、福島町や深目町等における唯一の公共交通機関となっている。また、路線バスの便数が少ない日中時間帯の移動を補完し生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	越美北線
運行事業者	JR西日本
接続停留所	越前東郷駅前
	済生会病院

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みのおよびその結果・効果	地域の運行協議会において、鉄道との接続改善や利用者の要望に応えるダイヤ等の改正を検討した。
今後の取組みの予定、目標	本格運行への移行に合わせ、利便性向上のため停留所の新設やルート変更などを検討する。地域の運行協議会による利用促進活動を継続し、利用定着を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名			
市町名	福井市	殿下かじかボツボ一 (デマンド)			
起点	国山	主な経由地	健康の森	終点	清水プラント3
系統キロ程 (km)	29.0				
運賃体系	殿下地区内100円、地区外200円 小中学生半額				

2. 当該路線に係る指標					
年度	H30	R1	R2	R3	
年間運行回数 (回) (a)	953	873	842	830	
年間利用者数 (人) (b)	2,199	2,131	2,292	2,256	
平均利用者数 (人) (b/a)	2.3	2.4	2.7	2.7	
国庫補助額 (千円)	2,778	3,733	0	0	
市町補助額 (委託額) (千円)	1,186	112	4,033	3,925	

3. 当該路線の必要性	
① 運行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号乗船ルート
② 利用の状況	プラント3での買い物や、健康の森への移動手段として利用されている。
③ 当該路線の必要性	殿下地域ではほやほや号も運行しているが、各筋に入った国山町等の集落においては当該路線が唯一の公共交通機関となっている。高齢化の著しい当該地域において住民の買い物や生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	清水グリーンライン
運行事業者	京福バス
接続停留所	清水プラント3

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開し利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会による利用促進活動を実施する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名			
市町名	福井市	ふくふく号 (デマンド)			
起点	鷹巣公民館前	主な経由地	砂子坂中央	終点	福井温泉病院
系統キロ程 (km)	24.9				
運賃体系	大人200円、子ども・障がい者100円				

2. 当該路線に係る指標					
年度	H30	R1	R2	R3	
年間運行回数 (回) (a)	1,154	1,167	1,058	859	
年間利用者数 (人) (b)	3,333	3,076	2,575	2,344	
平均利用者数 (人) (b/a)	2.8	2.6	2.4	2.7	
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0	
市町補助額 (委託額) (千円)	4,797	5,477	4,994	4,487	

3. 当該路線の必要性	
① 運行鉄道・バス路線の有無	京福バス越前海岸ブルーライン
② 利用の状況	主に福井県立病院・福井総合病院への通院に利用されている。その他、ハニー新館徳大法寺店での買い物や、社会福祉施設「かわにし苑」への移動に利用されている。
③ 当該路線の必要性	市ノ瀬町・白方町等の公共交通空白地をカバーしており、路線バスを補充し地域住民の生活の足を確保するため必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	越前海岸ブルーライン
運行事業者	京福バス
接続停留所	福井総合病院

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、運賃の相乗り割引を実施することで利用促進を図った。利用者の要望を踏まえ、停留所を新設し利便性向上を図った。
今後の取組みの予定、目標	新規需要の取り込みを図るため、ダイヤやルートの変更を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	駒山バス (デマンド)	
起点	砂子田会館前	主な経由地	終点
		砂子坂中央	福井温泉病院
運賃体系	大人1,000円、子ども・障がい者500円		
系統キロ程 (km)	12.5		

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)	435	471	381	343
年間利用者数 (人)	(b)	1,979	2,432	2,024	1,813
平均利用者数 (人)	(b/a)	4.5	5.1	5.3	5.2
国庫補助額 (千円)		0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		2,172	2,556	1,809	1,965

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	郷小学校への通学利用が多くを占めている。日常利用としては福井温泉病院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	湯津谷町、水田町等の公共交通空白地をカバーしており、路線バスを補充し地域住民の生活の足を確保するため必要がある。

4. 接続する広域路線	
路線名	越前海岸ブルーライン
運行事業者	京福バス
接続停留所	福井総合病院

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表・運賃表を公開することや、運賃の相乗り割引を実施することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域の運行協議会と生産性向上に向けた協議を行う。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	美山地域バス戸見ルート	
起点	皿谷	主な経由地	終点
		美山駅	栢谷
運賃体系	1,000円 (スクール利用者無料)		
系統キロ程 (km)	14.5		

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)	2,920	2,880	2,822	2,872
年間利用者数 (人)	(b)	213	197	132	130
平均利用者数 (人)	(b/a)	0.07	0.06	0.04	0.04
国庫補助額 (千円)		0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		6,864	6,844	6,900	6,926

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	スクール乗車路線であり主に小中学生の通学に利用されている。その他、広域路線と乗り継いで通院・通勤や、美山連絡所等への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	美山戸見地域における唯一の公共交通機関として、スクールバスの機能を担いつつ、住民の生活を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	大野線
運行事業者	京福バス
接続停留所	小和清水駅・美山駅
	JR西日本
	小和清水駅・美山駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	スクール混乗による効率的な運行を継続する。地域内の施設統廃合に伴う、地域内の移動の変化に応じて路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	美山地域バス味見ルート	
起点	河内	美山駅	品ヶ瀬南
主な経由地		美山駅	品ヶ瀬南
系統キロ程 (km)			24.7
運賃体系		100円 (スクール利用者無料)	

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)	2,920	3,240	3,175	3,231
年間利用者数 (人)	(b)	3,764	4,094	2,309	2,435
平均利用者数 (人)	(b/a)	1.2	1.2	0.7	0.7
国庫補助額 (千円)		0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		11,692	12,189	12,091	12,376

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	スクール乗路線であり主に小中学生の通学に利用されている。また、広域路線と乗り継いで通院・通勤や、伊豆良温泉への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	美山味見地域における唯一の公共交通機関として、スクールのバス機能を担いつつ、住民の生活の足を確保するために必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	大野線
運行事業者	京福バス
接続停留所	美山駅
	JR西日本
	越美北線
	美山駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	スクール混乗による効率的な運行を継続する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	海岸地域バス広域ルート	
起点	八ツ段	鮎川	悠和園
主な経由地		鮎川	悠和園
系統キロ程 (km)			25.4
運賃体系		100円	

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)	3,124	3,122	3,036	3,122
年間利用者数 (人)	(b)	3,529	3,189	2,553	2,283
平均利用者数 (人)	(b/a)	1.1	1.0	0.8	0.7
国庫補助額 (千円)		0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		11,982	12,697	12,467	12,863

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス越前海岸ブルーライン
②利用の状況	こしの医院への通院や、波の華温泉、悠和園 (福祉施設) への移動、鷹巣中学校への通学に利用されている。
③当該路線の必要性	海岸地域内において路線バスを補充し、各施設への移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	越前海岸ブルーライン
運行事業者	京福バス
接続停留所	鷹巣公民館など
	京福バス
	大味など
	福井交通
	大味など

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	利用客の増加が見込めるため、運行地域内に開店した商業施設と停留所の新設について協議を行った。 HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	平成28年10月の越前海岸ブルーライン延伸により競合が強まったことで利用者が減少しているため、海岸地域の各路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	海岸地域バス	越廼ルート
起点	八ツ俣	主な経由地	浜北山
運賃体系	100円 (スクール利用者無料)		
終点	越廼中学校前	系統キロ程 (km)	9.2

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)	1,488	1,446	1,434	1,452
年間利用者数 (人)	(b)	245	372	562	324
平均利用者数 (人)	(b/a)	0.1	0.2	0.3	0.2
国庫補助額 (千円)		0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		2,746	2,130	2,120	2,173

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス菜崎線、ほやほや号菜崎ルート、海岸地域バス広域ルート、越廼地区福祉輸送
②利用の状況	スクール通乗路線であり主に小中学生の通学に利用されている。その他、こしの医院への通院や夜の華温泉への移動などに利用されている。
③当該路線の必要性	越廼地域内においてスクールの機能を担いつつ、路線バスを補完し病院等への移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線		接続停留所	
路線名	越前海岸ブルーライン	京福バス	大味など
運行事業者	京福バス	京福バス	大味など
	ほやほや号菜崎ルート	福井交通	大味など

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	路線バスとの競合による海岸地域バス広域ルートの利用者減少を受け、当路線も含めて海岸地域各路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	海岸地域バス	越廼地区福祉輸送
起点	八ツ俣バス停留所	主な経由地	こしの医院前
運賃体系	無料		
終点	越廼中学校前	系統キロ程 (km)	25.5

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)	429	426	432	429
年間利用者数 (人)	(b)	1,939	1,844	1,255	1,511
平均利用者数 (人)	(b/a)	4.5	4.3	2.9	3.5
国庫補助額 (千円)		0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		1,652	1,740	1,818	1,806

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス菜崎線、ほやほや号菜崎ルート、海岸地域バス広域ルート、越廼ルート
②利用の状況	主にこしの医院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	越廼地域において、路線バスを補完し通院等の移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線		接続停留所	
路線名	越前海岸ブルーライン	京福バス	大味など
運行事業者	京福バス	京福バス	大味など
	ほやほや号菜崎ルート	福井交通	大味など

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	海岸地域バスが通行しない道路を路線に設定することで、きめ細かなサービスを提供した。
今後の取組みの予定、目標	路線バスとの競合による海岸地域バス広域ルートの利用者減少を受け、当路線も含めて海岸地域各路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	海岸地域バス	殿下地区福祉輸送
起点	波の華温泉前	終点	白滝
運賃体系		無料	
		系統キロ程 (km)	20.7

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)	202	198	196	194
年間利用者数 (人)	(b)	213	154	55	38
平均利用者数 (人)	(b/a)	1.0	0.7	0.2	0.1
国庫補助額 (千円)		0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		632	657	669	663

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス菜崎線、ほやほや号菜崎ルート
②利用の状況	主にこしの医院への通院に利用されている。
③当該路線の必要性	殿下地域において、路線バスを補充し通院等の移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所
運行事業者	

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	海岸地域バスが通行しない道路を路線に設定することで、きめ細かなサービスを提供した。
今後の取組みの予定、目標	路線バスとの競合による海岸地域バス広域ルートの利用者減少を受け、当路線も含めて海岸地域各路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要		路線名	
市町名	福井市	清水地域バス	清水畑・平尾線
起点	平尾公民館	主な経由地	終点
運賃体系		プランント3・膳野菜	ふくい健康の森
		1,000円	15.0
		系統キロ程 (km)	

2. 当該路線に係る指標		H30	R1	R2	R3
年度					
年間運行回数 (回)	(a)	600	624	630	615
年間利用者数 (人)	(b)	947	934	707	596
平均利用者数 (人)	(b/a)	1.5	1.4	1.1	0.9
国庫補助額 (千円)		0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)		1,421	1,718	1,483	1,655

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号菜崎ルート、西安唐乗合タクシー
②利用の状況	主にプランント3での買い物に利用されている。その他、清水高齢者福祉センターやふくい健康の森への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	滝沢町など公共交通空白地を経由しており、住民の買い物等の移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	接続停留所
清水グリーンライン	プランント3・膳野菜
運行事業者	

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域内の施設の統廃合に伴う、地域内の移動の変化に応じて路線の再編を検討する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要	
市町名	福井市
路線名	清水地域バス笹谷・志津が丘線
起点	主な経由地 笹谷
四ツ合ふれあい会館	清水総合支所
運賃体系	100円 系統キロ程 (km) 18.2

2. 当該路線に係る指標					
年度		H30	R1	R2	R3
年間運行回数 (回)	(a)	600	624	630	615
年間利用者数 (人)	(b)	1,486	1,270	1,280	1,354
平均利用者数 (人)	(b/a)	2.4	2.0	2.0	2.2
国庫補助額 (千円)		0	0	0	0
市町補助額 (千円)		1,720	2,081	1,758	1,943

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	ほやほや号織田ルート
②利用の状況	主にプラント3での買い物に利用されている。その他、清水高齢者福祉センターやふくいき健康の森への移動に利用されている。
③当該路線の必要性	加勢町、笹谷町などの公共交通空白地を経由しており、住民の買い物等の移動手段を確保する路線として必要である。

4. 接続する広域路線	
路線名	運行事業者 京福バス
清水グリーンライン	接続停留所 プラント3・膳野菜

5. 生産性向上に関する取組み	
R3年度に実施した取組みおよびその結果・効果	HPで路線図・時刻表を公開することで利用促進を図った。
今後の取組みの予定、目標	地域内の施設の統廃合に伴う、地域内の移動の変化に応じて路線の再編を検討する。